

大型CNGバスの車枠のリコールについて

平成 18年6月2日

リコール届出番号1672

平成18年5月31日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型低床CNG路線バスに改造した車両において、車体下部のフレームにCNGボンベを装着したことによって、フレームの強度が不足することとなり、山間の屈曲路等を繰り返し走行すると、当該フレームに亀裂が発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、当該フレームが破損するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、当該フレーム下部に補強材を溶接で追加します。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型CNGバスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-UA452KAN(改)	UA452K-00067 ~ UA452K-00201 平成13年 1月17日～平成14年1月24日	4
KL-UA452MAN(改)	UA452M-00031 ~ UA452M-00440 平成12年10月19日～平成15年3月4日	4
KL-UA452PAN(改)	UA452P-00038 ~ UA452P-00136 平成12年11月16日～平成13年8月21日	2
計3型式	製作期間の全体の範囲 平成12年10月19日～平成15年3月4日	合計10台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。